

研究発表、模擬店 ダンスや音楽も

駿河区で常葉大「心雑祭」

静岡市駿河区の常葉大静岡草薙キャンパスで4日、大学祭「心雑(こなぎ)祭」が始まった。同キャンパスや瀬名キャンパスの学生による研究発表や模擬店、ステージイベントなどが繰り広げられ、多くの来場者でにぎわった。5日まで。

4年ぶりに入場制限がない形での開催となった。今年の共通テーマは「Tokventure(トコベンチャー)ともに行こう、特別な日々に」。学生生活



屋外ステージ発表で踊りを披露する学生。静岡市駿河区の常葉大静岡草薙キャンパス

を送る「友」と「共」に大切な時間を過ごしてほしいとの思いを込めた。屋内外にステージが設けられ、学生がダンスや音楽を披露した。模擬店は約50団体、展示は約30団体が出展した。大学のオープンキャンパスも開催した。

実行委員長の鈴木綾花さん(21)は「入学以来コロナで制限が多かったが、今年は元の心雑祭に戻るよう全力で取り組んだ。たくさんの人に心から楽しんでほしい」と期待した。5日は午前9時〜午後4時。